

小学校低学年の部

特選 課題図書部門

みんなの好きなこと

谷汲小学校一年

くにえだ よしたか

すうがくが、だいすきなこのおはなしです。このほんのかぞくはみんなすきなことがありました。

ぼくも、きょうだいにすきなことをきいてみました。

おにいちゃん、アザラシがすきです。かわいいからすきなんだって。

おねえちゃんは、おんがくがすきです。うまくなるのがたのしくてうれしいんだって。

おとうとは、かめんライダーぜんぶと、どうぶつとぞうとたくさんありました。どれか、ひとつにしてっていったけどぜんぶすきなんだって。

すきなものってひとつじゃなくてもいいんだとおもいました。

ぼくも、好きなことがいっぱいあります。そのなかでも、どうぶつときょうりゆうがだいすきです。

きょうりゆうは、つよくてかっこいいし、どうぶつはかわいいからすきです。

このほんのこみにたいに、みてすぐわかるぐらいに、きょうりゆうやどうぶつをべんきょうしたい。

きつとすきなことならべんきょうするのめたのしいとおもう。はかせになれるかな。

おとなになってもずっとすきかな。ほかに、たくさん好きなことができるかな。

このほんに、「すうがくってどこでもかくれてる。かずやかたちをみつけていろいろかんがえるのがたのしい。」ってかいてあった。ぼくも、たくさんみつけたよ。しかくいぱんとかまるいおさら、とけいのじかんも、たぶんさんすだとおもう。

こんどから、いろいろなところでさんすうをはっけんしたいとおもった。

このほんのかぞくも、ぼくのきょうだいもみんなすきなことは、ちがっておもしろかった。

みんなの好きなこともすきになって、ぼくの好きなことは、もっとすきになってせかいをみたいとおもいました。

ミゲル・タンコ 作
『すうがくでせかいをみるの』 ほるぷ出版

【講評】

たくさんのことに興味をもち、積極的に関わることができるようになったかさん。

校庭で虫を捕まえたり、教室で恐竜図鑑を読んだりして、知りたいことが分かるようにしています。素直な気持ちで誰とも話ができることなども作文によく表れていました。